

一般社団法人 茨城県助産師会
令和 4 年度 定期総会



令和 4 年 5 月 15 日（日）

10 時 00 分～12 時 00 分

ご挨拶

2022 年度がスタートしました。2020 年 3 月に COVID-19 は感染が確認されて 2 年以上過ぎ、治療法の開発やワクチンが推奨されているものの、今なお、収束には至っておりません。また、国際的には、ウクライナの情勢は予断を許さない状況にあります。これら COVID-19 およびロシアの軍事侵攻は、すべての人へのジェンダー平等や貧困、平和と公正など、持続可能な開発目標 SDGs の進展を大きく後退していると言えます。私たち助産師は、助産師の倫理綱領にもあるように、自国のみならず、世界中のことも、女性と家族に思いを馳せ、支援策を検討していく必要があると言えます。

茨城県においては、このような中、医療現場・地域母子支援に尽力されている皆様に感謝申し上げます。

今年の総会もオンラインでの開催となります。オンラインは今年で 3 年目です。皆様におかれましては、総会資料をご覧の上、2021 年度の活動報告および 2022 年度の活動計画をご確認いただければと存じます。

2021 年度の主な事業は、茨城県委託事業「助産師なんでも出張相談」及び「助産師の実践能力強化（リーダー認定事業）教育研修事業」「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業」「茨城県妊娠等相談支援事業」の 4 事業が継続され、実践いたしました。また 2022 年度も昨年同様、4 事業が継続となりました。さらには、県内の市町村との産後ケアの委託契約数が増加しているところです。

このように昨今では茨城県助産師会は自治体との連携事業が多くの割合を占めており、社会的に助産師の役割が求められております。これらの事業には、会員の皆様方の女性および母子と家族に寄り添い尽力いただいているところです。

近年の情報収集ツールの主たる媒体は、ホームページです。茨城県助産師会のホームページもユーザーが必要な情報をリアルタイムに適切な情報を得ることができるよう更新をしていますが、まだまだ課題があります。これらについては今後も引き続き検討していく所存です。

茨城県助産師会は 2027 年に設立 100 周年を迎えます。昨年より 100 周年プロジェクトが立ち上がりました。茨城県助産師会の歩みに関して、今後皆様にインタビューのご協力そして、資料や情報等ございましたら引き続き、ご協力のほどお願い申し上げます

今後とも茨城県助産師会運営について、会員の皆様のお力添えをお願い申し上げます

令和 4 年 5 月 15 日

一般社団法人茨城県助産師会

会長 磯山 あけみ

〈目次〉

総会次第 -----	p1	令和 4 年度研修計画案 -----	p18
令和 3 年度受賞者紹介 -----	p2	令和 4 年度活動計画案-----	p19
令和 3 年度茨城県助産師会の動向--	p3	会計資料	
令和 3 年度理事会審議事項-----	p5	令和 3 年度決算報告書 -----	p21,23-25
令和 3 年度活動報告 -----	p7	会計監査報告 -----	p22
令和 4 年度役員一覧 -----	p15	令和令和 4 年度予算案 -----	p26
令和 4 年度活動目標案 -----	p16		

令和 4 年度
一般社団法人茨城県助産師会定期総会次第
期日：令和 4 年 5 月 15 日（日）10 時 00 分～12 時 00 分
Zoom によるオンライン開催

9 時 40 分	入室開始
9 時 55 分	オリエンテーション
10 時 00 分	開会 会長挨拶 議長団選出及び議事録署名人決定
10 時 10 分	1. 令和 3 年度 活動報告 (1) 会長報告 (2) 地区会報告（県北、県央、県南、県西） (3) 部会報告（助産所部会、保健指導部会、勤務部会） (4) 委員会報告（教育委員、会報委員、子育て・女性健康支援センター、災害対策委員、安全対策委員、推薦・選挙管理委員会、産後ケア委員会、国際助産師の日、100 周年記念プロジェクト、周産期懇話会 (5) 委託事業報告（茨城県助産師なんでも出張相談、新型コロナウイルスに感染した妊産婦への寄り添い型支援、新型コロナウイルスに関する妊産婦等臨時相談ダイヤル、助産師ブラッシュアップ研修事業、いばらき妊娠・子育てほっとライン事業） 2. 令和 3 年度決算報告及び 監査報告
10 時 40 分	3. 令和 4 年度活動計画（案） (1) 地区会報告（県北、県央、県南、県西） (2) 部会報告（助産所部会、保健指導部会、勤務部会） (3) 委員会報告（教育委員、会報委員、子育て・女性健康支援センター、災害対策委員、安全対策委員、推薦・選挙管理委員会、産後ケア委員会、国際助産師の日、100 周年記念プロジェクト、周産期懇話会 (4) 委託事業報告（茨城県助産師なんでも出張相談、新型コロナウイルスに感染した妊産婦への寄り添い型支援、新型コロナウイルスに関する妊産婦等臨時相談ダイヤル、助産師ブラッシュアップ研修事業、いばらき妊娠・子育てほっとライン事業）
11 時 00 分	4. 令和 4 年度予算（案）
11 時 20 分	休憩（5 分）
11 時 25 分	5. 本部提案事項
11 時 40 分	6. 令和 5 年度代議員（3 名）及び予備代議員（4 名）選出 7. その他
12 時 00 分	議長解任 閉会

名誉会員 紹介

2022 年 4 月 1 日現在

小塚 花子	平成 30 年度より
白井 ハツ	令和元年度より

* 敬称略

令和 3 年度 表彰受賞者一覧

表彰名	受賞者
公益社団法人日本助産師会 会長表彰	高橋 弥生
	前田 尚子
	三宅 はつえ
茨城県 健康づくり推進事業功労者表彰 知事賞	秋山 智代
	佐藤 智恵子
茨城県 健康づくり推進事業功労者表彰 保健福祉部長賞	礪山 あけみ
	西出 弘美

* 敬称略/受賞順/50 音順

2021 年度 茨城県助産師会動向				
月	日	茨城県助産師会動向	場所	
5	10	公益社団法人日本助産師会 役員選挙 代議員：鈴木琴子、福原陽子、三宅はつえ	電子投票	
	16	令和 3 年度 茨城県助産師会定期総会	Web 開催	
		(公) 日本助産師会通常総会提出議案 (第 1 号、第 5 号) への質問 (礒山)	メール	
	21	公益社団法人日本助産師会通常総会出席 代議員：鈴木琴子、福原陽子、三宅はつえ	Web 開催 (電子投票)	
	25	第 1 回 理事会議事録作成に関する審議実施	理事メール審議	
	30	第 1 回 執行理事会開催	Web 開催	
6	8	日助会依頼：2021 年度厚生労働省補助金事業「不妊症・不育症におけるピアサポーター等の養成に係る広報啓発業務一式」業務委託説明会出席 (前田)	Web 開催	
	20	第 2 回 理事会開催	Web 開催	
	24	令和 3 年度保健所・市町村母子保健担当者会議出席 (礒山、前田)	Web 開催	
	28	茨城県少子化対策課及び医療人材課 挨拶, 要望書提出 (礒山、西出)	県庁	
		水戸市長 挨拶, 要望書提出 (礒山、藤本)	水戸市役所	
7	6	日本助産師会会員管理システム説明会 (畠山・藤本)	Web 開催	
	17	臨時執行理事会	Web 開催	
	24	北関東地区代表者会議 (礒山)	Web 開催	
8	5	国民民主党 浅野議員秘書の大川氏来所 (礒山、畠山)	水戸市事務局	
	17	消費税の適格請求書等保存方式の導入に関する説明会 (礒山、前田、鈴木 (琴)、畠山、藤本)	Web 開催	
	28	緊急ミーティング【日本助産師会 東京都助産師会共催】 (礒山)	Web 開催	
	29	第 2 回 執行理事会	Web 開催	
9	21	臨時執行理事会	Web 開催	
	26	第 3 回 理事会	Web 開催	

月	日	茨城県助産師会動向	場所
10	23	南北関東地区研修会 in なの（西出、福原）	Web 開催
	24	南北関東地区研修会代表者会議（礒山）	Web 開催
	31	第 3 回 執行理事会	Web 開催
11	5	日立市子ども子育て会議（佐藤智恵子）	日立市
	9	県消防学校講義（荒井、玉置）	県消防学校（茨城町）
	20	第 4 回 理事会	Web 開催
	23	日本助産師会安全対策委員会集会（佐藤三、金澤）	Web 開催
	24	第 1 回都道府県代表者会議（礒山）	Web 開催
	27	日本助産師会災害対策委員会合同研修（西出、川上）	Web 開催
12	2	「助産師が伝えるいのちの教育」事業説明会（礒山、前田、鈴木）	Web 開催
	5	第 38 回 水戸周産期懇話会（ウェビナー開催）（礒山、市毛、渋谷）	水戸看護専門学校
	18	臨時執行理事会	Web 開催
1	8	北関東地区代表者会議（礒山）	Web 開催
	17	日助会災害時安否確認訓練	会員メーリング・公式 LINE
	23	第 4 回執行理事会	Web 開催
2	7	医療事故調査委員会（礒山）	Web 開催
	16	県消防学校講義（綿引、伊藤晶）	Web 開催
	20	第 5 回 理事会	Web 開催
	28	第 2 回助産師活用推進協議会（県看護協会主催）（礒山）	Web 開催
3	8	日本助産師会代表者会議（礒山）	Web 開催
	15	臨時執行理事会（代表者会議報告）	Web 開催
	24	臨時執行理事会(苦情対応について)	Web 開催

2021 年度 茨城県助産師会理事会審議事項			
月	日	茨城県助産師会理事会	場所
5	25	第 1 回理事会 賛成理事：12 名 監事：2 名承認 1. 代表理事選定	電磁的記録による審議
	30	第 1 回執行理事会 出席執行理事：5 名 1. 第 2 回理事会について	Web 開催
6	20	第 2 回理事会 出席理事：9 名 監事：1 名 1. 日助会支援金使途について 2. 会の仕事に関わる会員の交通費支給について 3. 2021 年度厚労省補助金事業_協力団体募集要項および説明会について 4. 会員への細則、選挙管理規定、総会資料などの提示について 5. 茨城県助産師会会員の条件について 6. 立憲民主党青山議員の推薦について	Web 開催
7	17	臨時執行理事会 出席執行理事：3 名 日本助産師会会員管理システムについての事前説明会報告の補足説明とシステムの稼働に伴う当会における課題について	Web 開催
8	29	第 2 回執行理事会 出席執行理事：5 名 1. 助産師なんでも出張相談の苦情における助産師への対応について 2. 災害時助産所の福祉避難所について	Web 開催
9	21	臨時執行理事会 出席執行理事：4 名 1. 国際助産師の日イベントの活動について 2. 計画・予算書の修正の手続きについて	Web 開催
9	26	第 3 回理事会 出席理事：12 名 監事：1 名 1. 茨城県助産師会会員の資格および入会承認について（細則改定案）	Web 開催
10	31	第 3 回執行理事会 出席執行理事：5 名 1. 第 4 回理事会について	Web 開催

月	日	茨城県助産師会理事会	場所
11	21	第4回理事会 出席理事：10名 監事：2名 1. 役員への活動費支払いに関する提案について 2. R4 周産期懇話会テーマ・講師の選定について 3. R4 総会開催方法 4. R4 推薦委員の欠員について	Web 開催
12	18	臨時執行理事会 出席執行理事：4名 1. 第5回理事会について	Web 開催
2022 年		第4回執行理事会 出席執行理事：5名	Web 開催
1	23	1. 第5回理事会について 2. R5 予備代議員候補者選出	
2	20	第5回理事会 出席理事：12名 監事：1名 1. R3 年度末評価、活動・収支報告（部会・地区会・委員会等） 2. R4 活動計画・予算案（部会・地区会・委員会等） 3. R3 年度茨城県助産師会目標 年度末評価および R4 茨城県助産師会目標（案） 4. 組織図、役員一覧表（案）について 5. R4 年度推薦委員の欠員による選出について 6. R4 年度 事務局体制 7. R4 年度予算案 8. 繰越金の使途について 9. メール審議による理事会の決議について（細則の改定） 10. すくすく赤ちゃん献金贈呈施設の選定について 11. 県内助産師学校への入会説明の実施方法について 12. R4 理事会・執行理事会日程（案） 13. 理事会の持ち方について	Web 開催
3	15	臨時執行理事会 出席執行理事：4名 1. 代表者会議（3月8日）報告	Web 開催
	24	臨時執行理事会 出席執行理事：5名 1. 苦情対応について	Web 開催

令和3年度（2021年度） 活動報告

地区会報告

県北地区

◆地区会

日時：2021年11月20日10時～12時 場所：とべ助産院

参加者：7名、講師2名

内容：1. とべ助産院の紹介と活動内容 講師：戸部万亀子先生（当会会員）

院内見学および活動の説明 質疑応答

2. マタニティ・ヨーガ 講師：佐藤智恵子先生（当会会員）

1) 肩こりと腰痛を緩和するポーズ

2) 気持ちをリフレッシュする内容（ジブリッシュエクササイズ）

◆講習会・情報交換会

日時：2022年3月13日10時～12時 オンライン

参加者：6名、講師1名

内容：食育のお話と会員間の情報交換

1) 自己紹介と共に参加の動機とお味噌エピソード（3年物の手作りお味噌の味見）

2) スライドを共有し食育に関する講義 講師：綿引寿栄先生（当会会員）

◇ここ育メッセ（常陸太田市主催）への参加を予定していたがコロナウイルス感染拡大防止のため規模が縮小されたことを受け参加を辞退

県央地区

◆研修会「母体救命にそった各施設での連携について」

日時：日時：2021/7/18 13時15分～15時15分 オンライン 参加者：4名

講師：綿引寿栄先生（当会会員）

内容：・J-CIMELS 母体救命について

・母体安全への提言2019について

・医師への報告方法(SBARの活用)について

・施設外(救急救命士が関わる母体救命)、施設(診療所)と施設(高次機能病院)の連携について

◆会議

第1回 日時：7月18日 15時15分～16時 オンライン 地区長、副地区長にて

内容：「いいお産の日」イベントの話し合い

第2回 日時：2022年(令和4年)1月30日 オンライン 参加者名：5名

- 1) R4 年度の「いいお産の日 in 水戸」開催について
 - 2) R4 年度 県央地区会員の交流やスキルアップについて
- ◇イベント「第 24 回いいお産の日 in 水戸」を 11 月 3 日に予定していたがコロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

県南地区

◆地区会

日時：9 月 11 日（土）20：00～21：30 オンライン 参加者：9 名

内容：コロナ過での情報交換

- 1) コロナに罹患または罹患後の妊産婦のケアの有無
- 2) コロナ過での妊産婦の心身の変化
- 3) 出産時の入院における感染対策
- 4) 妊産婦のワクチン接種について

◇地区会 1 月 16 日に対面開催を予定していたがコロナウイルス感染拡大により中止

県西地区

◆学習会

日時：2021/9/18（土曜日）オンライン 参加者：9 名

テーマ：「災害を見据えた保健指導」講演、情報交換

講師：三宅はつえ先生（当会会員）

内容：

- ・日頃母子に携わる助産師として、災害時を見据えた保健指導の具体的内容
- ・防災のおすすめグッズ、アウトドアグッズの活用
- ・防災食、災害時のミルク授乳について（コップ授乳などのサイト紹介）ビーンスターク HP など
- ・ながら防災・ながら備蓄のすすめ←経済産業省 HP
- ・おんぶもっこ・兵児帯抱っこのすすめ
- ・簡易トイレを使ってみよう

◆情報交換会

日時：2021/10/30（土曜日）11 時～14 時 場所：葵カフェ境店

参加者：県西地区会員 7 名、非会員 1 名

11：00～12：00 「コロナ禍での妊産婦ケア」実際の症例を通じた検討会

話題提供：三宅はつえ先生 事例からの学びや意見交換

12：00～14：00 地区内での各自活動の報告

部会報告

助産所部会

◆部会（オンライン）

日時：7月23日 9月の助産所セミナーや助産所紹介動画について

11月29日 データシステムと助産所安全評価について

2022年2月4日 各自の現状報告と今後の課題について

◆自主セミナー「全国の開業助産と語ろう」

日時：9月5日 13:00～15:00 オンライン 参加：当会8名、他県10名

講演「私搬送ゼロです。その訳とは・・・」

講師：助産院エクボ(北海道) 高室典子先生

保健指導部会

◆部会

日時：1月29日（土）10:00-11:30 オンライン 参加者：7名

内容：会員同士の意見交換、情報共有

◆プチ開業セミナー②

日時：10月2日（土）13:00-15:00 オンライン 参加者10名

研修会名：「開業のための小さな帳簿」 講師：三宅はつえ先生（当会会員）

講義内容：開業と申告（白色申告編）

勤務部会

◆研修会

テーマ：『コロナ禍における周産期メンタルヘルスを抱える妊産褥婦への関わりについて語り合おう』

日時：3月13日 10時～12時 オンライン 参加：8名

内容：主催者の紹介、研修会の主旨等説明、

周産期メンタルヘルスに不調を抱えた方への対応や取り組みの紹介

フリートーク 及びミニレクチャー

◆会議（メール・オンライン）

日時：8月～9月、10月～11月、12月2日、12月23日、2月1日、2月3日

内容：令和3年度勤務部会企画の変更と新企画研修会の内容検討

委員会報告

教育委員会

◆実施研修（茨城県委託事業：令和3年度助産師ブラッシュアップ研修事業）

＜すべてオンライン開催＞

- 「コロナ禍の妊産褥婦が抱えるメンタルヘルスの実態とその支援」
日時：6月12日（土）
講師：松島みどり先生 筑波大学人文社会系 准教授
参加者：50名（会員37名，非会員8名，学生5名）
- 「第2弾 助産師の臨床推論力を鍛えよう～実践編～」日時：8月7日（土）
講師：伊藤美栄先生
独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター附属岡山看護助産学校 助産学科
参加者：39名（会員25名，非会員12名，学生2名）
- 『乳腺炎ケアガイドライン 2020』を活用して統一したケアを届けよう
日時：令和3年9月11日（土）
講師：井村真澄先生 日本赤十字看護大学母性看護学・大学院国際保健助産学教授
参加者：72名（会員55名，非会員16名，学生1名）
- 「女性の健康と東洋医学 ～助産ケアに漢方と鍼灸を活用しよう～」
日時：令和3年11月7日（日）
講師：つくばセントラル病院 医師 岡村麻子 先生
あゆみ助産院 鍼灸師 前田尚子 先生
参加者：39名（会員33名，非会員6名）
- 「CTG（胎児心拍数陣痛図）の判読力を向上し、安全・安楽な助産ケアを目指そう」
日時：R4年1月29日（土）
講師：筑波大学 医学医療系 講師 産婦人科医師 西田恵子先生
参加者：39名（会員26名，非会員13名）
- 「災害時の母子支援 ～避難所での助産師としての活動と母子ケア～」
日時：R4年3月5日（土）
講師：茨城県助産師会会長・獨協医科大学 助産学専攻科 教授 礪山あけみ 先生
茨城県助産師会副会長・災害対策委員長 西出弘美 先生
参加者：23名（会員18名，非会員5名）

◆会議

第1回 メール会議

第2回 11月7日（日）1～4回目の研修振り返りと次年度研修計画について検討

災害対策委員会

◆会議（オンライン）

日時：6月5日, 6月26日, 7月9日, 10月2日, 12月5日（その他メールでの審議多数）

内容：災害時の母子支援マニュアル第3版発行に向けての作業

◆茨城県災害時母子支援マニュアル 第3版改定, 災害ボランティア登録関連情報、登録フォームをホームページへ公開（2022年1月初旬）

◆日本助産師会合同研修への参加 11/27 オンライン開催 2名参加

◆茨城県助産師会ブラッシュアップ研修への参加（3月5日）

「災害時の母子支援～避難所での助産師としての活動と母子ケア」

会報委員会

◆ニュースレター発行：3回（7/30, 11/26, 3/25 発行）

今年度より市町村へ配布

【配布先】

1. 県庁関係課（少子化対策課、医療政策課、医療人材課）
2. 44市町村母子保健担当課
3. 44市町村児童福祉関連担当課
4. 茨城県産婦人科医会
5. 茨城県看護協会

◆研修会参加 2名

「広報基礎講座 2021」主催：公益社団法人 日本広報協会

日程：2021年5月21日～6月4日（オンライン講座配信期間）

プログラム概要・企画・取材のノウハウ～広報誌作成のための企画の立て方

・取材の仕方～より効果的な広報の編集・デザイン

◆会議（LINE またはオンライン）

日時：5/29, 11/23, 12/16, 3/25, 6/7

- ① 特集内容検討
- ② ニュースレター作成の流れについて
- ③ 原稿依頼の方法
- ④ 取材について

国際助産師の日イベント実行委員会

◇イベント開催の中止

新型コロナウイルス感染症蔓延により、看護協会助産師部会およびモーハウスと協議し、今年度のイベント開催中止とした。

◆会議（オンライン）

看護協会、㈱モーハウス、当会 3者会議 日時：10月1日

内容：今年度開催について、次年度開催方法

執行理事との合同会議 日時：令和3年10月31日

内容：3者会議報告、次年度開催方法について

子育て・女性健康支援センター

◆いばらき妊娠・子育てほっとライン（茨城県委託事業）

電話相談件数：912件

実施方法：月・火・水・金の10時～17時（祝祭日・お盆（8/13～15）年末年始を除く）

電話相談員：10名

◆事例検討会

第1回 6/4 参加者7名

第2回 7/30 参加者12名 礪山会長より「助産師に必要な法律の基礎知識」講義受講

第3回 9/17 参加者11名 センター長より「傾聴」についての講義

第4回 11/19 参加者8名 センター長より「緊急避妊薬、経口中絶薬」について情報提供

第5回 1/21 参加者10名

第6回 3/4 参加者9名

◆研修会企画

「傾聴」～はなしを聴くということ～

日時：R4年2月27日（日）13:00～15:00 参加者：会員20名

講師：稲富正治先生 社会医療法人財団石心会 川崎幸クリニック

心理相談室 室長 臨床心理士

◆いのちの教育

1. 7月5日ひたちなか市立大島中学校（2年生141名）
2. 7月14日大洗町立南中学校（2年生37名）
3. 7月16日水戸桜ノ牧高校常北校（1・2年生55名）
4. 7月20日神栖市立波崎第4中学校（3年生92名）
5. 11月10日江戸崎総合高校（1年生147名）
6. 11月11日常陸大宮高（1年生58名、3年生83名）
7. 11月15日那珂高校（1年生160名）
8. 11月22日城里町沢山小学校（5年生16名）
9. 12月7日大洗町南小学校（4年生45名）
10. 12月21日大洗町第一中学校（2年生87名）
11. 2月3日鉾田市旭中学校（1年生83名＋保護者）
12. 2月9日水戸一高附属中学校（1年生80名＋保護者）
13. 2月25日土浦一高附属中学校（1年生80名）
14. 3月1日大洗小学校（5年生84名）
15. 3月1日大洗祝町幼稚園（5・6歳児11名＋保護者）

◆茨城県助産師会いのちの教育事業説明会

日時：12月2日(木) 16:00～17:30 (オンライン)

参加者：小学校16校、中学校5校、高校10校、特別支援学校2校、11市町村、
茨城県少子化対策課

内容：いのちの教育プログラムを小学生、中学生、高校生に分け紹介、市町村の取り組みを説明、事業の紹介、質疑応答

◆オンラインお話し会

子育て・女性健康支援センターの公式LINEアカウント制作に向けて詳細を調べている段階であり、今年度は実施に至っていない。

◆会議

日時：6月1日、6月27日(臨時開催)、8月24日、10月7日、11月24日

内容：各企画内容・方法検討、一部企画修正案の理事会への提案について

100周年記念プロジェクト実行委員会

◆聞き書き隊の研修受講 参加:2名

開催日時：2021.9.18(日) 10:00～12:00, 13:00～16:30

講師：小田豊二先生 主催日本助産師会出版

◆会議 (オンライン)

日時・時期：8/21、9/20 11/28 1/16

内容：①内容構成(目次案)の検討 ②長期計画案の見直し ③情報収集の計画表作成
④インタビュー計画表作成 ⑤編集作業確認(役割分担) ⑥聞き書き隊に参加してそこから考えたことの発表

産後ケア委員会

助産師の質向上のため産後ケア実務助産師研修修了者申請の周知と、「当会における委託事業に関わる助産師の基準について」の運用開始により、助産師の意識づけと研修会の受講を推進した。

安全対策委員会

・助産所機能評価の実施と日本助産師会への報告。評価は、コロナの影響のため全ての助産所に対して自己評価とした。

・保健指導部会による母乳育児支援による安全評価の実施。

・研修会企画「医療安全と助産師の法的責任」

日時：2月5日(土) 10時～12時 講師：獨協医科大学講師 上杉奈々先生

参加者：会員35名、非会員5名、県外会員10名

・会議(オンライン) 8月4日 研修会企画の検討 他メール会議実施

・茨城県医療事故調査委員会会議への参加 2022 年 2 月 7 日

推薦・選挙管理委員会委員会

選挙日時：令和 3 年 5 月 16 日（日）オンライン開催 茨城県助産師会定期総会時

＜参加者＞理事候補者：11 名（理事 1 名欠席） 監事候補者：2 名

出席会員：33 名（総会員数 243 名）

推薦・選挙管理委員会 2 名（うち 1 名は前年度委員）

すべて過半数をもって信任し、選挙当日に会員メールにて選挙結果報告し、ニュースレター（7 月発刊 Vol.1）内に結果掲載。

茨城県委託事業報告

茨城県助産師なんでも出張相談事業

◆訪問実施件数 770 件

◆コーディネータ会議 5 回（7/13, 10/14, 1/18, 3/3）

内容：担当学会議の内容共有、実績報告、広報活動、利用者および市町村対応の検討

新型コロナウイルスに感染した妊産婦への寄り添い型支援

◆利用状況：26 回

支援内容結果（延べ回数）：訪問 26 回、電話相談 0 回、ビデオオンライン相談 0 回

新型コロナウイルスに関する妊産婦等臨時相談ダイヤル

◆相談件数 30 件

◆県担当者会議 新型コロナウイルスに感染した妊産婦への寄り添い型支援事業と同時に実施

令和 3 年度助産師ブラッシュアップ研修事業

◆「教育委員会報告」参照

◆県担当者会議 メールにて随時実施

令和4年（2022年）度 茨城県助産師会役員一覧

◆理事				
執行理事	会長	磯山 あけみ		
	副会長	西出 弘美		
	副会長	前田 尚子		
	財務理事	鈴木 琴子		
	総務理事	藤本 文子		
		◆副部会長・副地区長		
専門部会 相談役 副会長： 前田尚子	助産所部会理事	池田 梨恵	助産所副部会長	佐藤三恵子
	保健指導部会理事	福原 陽子	保健指導副部会長	栗島結花
	勤務部会理事	金澤 悠喜	勤務副部会長	秋山 順子
地区会 相談役 副会長： 西出弘美	県北地区理事	佐藤 智恵子	県北副地区長	森本 薫
	県央地区理事	加藤 和枝	県央副地区長	市毛 啓子
	県南地区理事	佐藤 理絵	県南副地区長	玉置 利香
	県西地区理事	荒井 幸子	県西副地区長	野村那津子

◆監事		前島 朋子	綿引 寿栄
-----	--	-------	-------

◆常任委員会 相談役：副会長 前田尚子			
委員会名		委員長名	委員名
安全対策委員会		会長：磯山あけみ	金澤悠喜 佐藤三恵子 福原陽子
会報委員会		栗田智子	山波 真理 山中清子
教育委員会		市毛 啓子	金澤 悠喜 高橋美恵
災害対策委員会		副会長：西出弘美	鬼形智美 川上綾子 野村那津子 森本 薫
産後ケア委員会		畠山みき子	大森 真由美

◆事業部 相談役：副会長 西出弘美		
事業部名称	責任者名	メンバー名
子育て・女性健康支援センター	畠山みき子	池田梨恵 栗田智子 藤本文子
茨城県・市町村委託事業	会長:磯山あけみ	副会長：前田尚子 財務理事：鈴木琴子 保健指導部会長：福原陽子 事務局長：畠山みき子

◆対外部・特設 相談役：会長		
部門	責任者	メンバー名
周産期懇話会	会長	副会長：西出弘美 助産所部会長：池田梨恵 教育委員会：市毛啓子
国際助産師の日イベント	深谷明美	森本 薫
100周年記念 プロジェクト	綿引 寿栄	佐藤三恵子 寺門 きよえ 仁平 仁子 福原 陽子

◆推薦委員会・選挙管理委員会	委員長	委員
	白根みゆき	川上綾子

◆顧問	三宅はつえ
-----	-------

◆事務局	事務局長	事務員
	畠山みき子	藤本文子
◆会計	畠山みき子	

令和4年度茨城県助産師会年間目標

茨城県助産師会目標		担当理事・委員会
1. 組織力の強化	①南北関東地区助産師会との相互連携を強化するため、会議に参加し情報を共有する	会長・執行
	②助産専門職としての実践力向上のため、ラダー認定研修を含めた研修計画を充実させる。日本助産師会研修計画および他の研修会の広報活動を充実させる	教育・助産所・保健指導・勤務
	③会員増による組織強化のため、非会員および新人助産師に対して助産師会の広報を行い会員の増員を目指す。非会員に対して研修会の機会に広報を行う	全員
	④会の円滑・責任ある運営のため、各担当理事・委員のマニュアル整備を進める。	各理事・委員会
	⑤母子・女性及び会員への情報提供および広報の推進のため、ホームページを充実させる。	執行・事務局
	⑥100周年に向けて 1)長期計画案の見直し及び、内容構成を決定すると共に、プロジェクトの内容を会員へ周知する。2)広く会員から情報提供してもらう 3)資料、インタビューを通し情報収集を行う	100周年プロジェクト
	⑦多職種との連携強化を図る。例年実施されている関連機関のイベントや懇談会等、行政の事業には積極的に協働・参加する	全員・執行
2. 産後ケアの推進	「当会における委託事業に関わる助産師の基準」を遵守し、実務助産師の質の向上と一定のケアの提供を図る。「日本助産師会の産後ケア実務助産師研修修了者」の登録・更新の推進に務める。また、産後ケアの契約に向けて市町村へ働きかける。	執行・産後ケア委員
3. 安全対策の強化	医療安全意識の更なる強化のため、学習会を設け啓発活動を行う。組織の安全管理強化のため、周産期協議会への参加を要望する。医療事故調査委員会に参加する。	安全対策・助産所・勤務・保健指導
4. 女性の生涯にわたる健康教育の推進	①プレコンセプションケアの一貫として、「助産師が伝えるいのちの教育」を継続し、段階的に一貫した内容で実施できるよう内容を検討していく。	執行・子育て支援センター
	②「いばらき妊娠・子育てほっとライン」の継続により、思春期から更年期の女性とその家族を支援する。また、相談員の質の向上のため、研修会の開催や定期的な事例検討会を実施する。	
5. 災害母子支援の強化	災害マニュアルを活用し、災害時の対応強化を図る。近隣県との災害時協力体制整備に向けた話し合いに積極的に参加する。	災害・子育て支援センター

令和4年度年間目標

部会	助産所 部会	助産所における助産ケアの質の向上をはかる
	保健指導 部会	会員間の親睦とスキルアップをはかる。
	勤務部会	周産期における精神疾患患者対応に関する研修会を開催し、研修会の評価を行う
地区会	県北地区	1. 会員同士の情報交換を通して、親睦を図る。 2. 母子の勉強会を行い、その知識を母子支援に活用する。
	県央地区	1. 地区会の活動を通して、助産師相互の協力を促す。 2. 地域活動（イベントなど）を通して女性の健康活動を行う。
	県南地区	1. 事例検討会を通して知識を深め、情報交換をする。 2. 母子支援の現状と課題を考える。
	県西地区	地区会員の連携を深める。地区活動を通して助産師として地域社会に貢献できる実践力を身につける。
教育委員会		安全で質の高い助産ケアを提供するための研修の企画・運営を行う。
会報委員会		本会の活動の実績や企画に関する広報を行い会の活動への理解と会員相互の連帯を深める。
子育て・女性健康 支援センター		① 茨城県助産師会いのちの教育スタンダード版の完成 ② いのちの授教育実施スタッフの増員と教育の実施
災害対策委員会		母子を対象にした防災・減災について学び、災害時の対応を強化する。
安全対策委員会		医療安全意識の更なる強化のため、学習会を設け啓発活動を行う。組織の安全管理強化のため、周産期協議会への参加を要望する。医療事故調査委員会に参加する。
推薦・選挙管理委員会		公正・公平な選挙を実施する。
産後ケア委員会		産後ケアの推進を図るとともに、事業に関わる助産師の質の向上に努める。
100周年記念 プロジェクト		①長期計画案の見直し及び、内容構成を決定すると共に、プロジェクトの内容を会員へ周知する。②広く会員から情報提供してもらう ③資料、インタビューを通し情報収集
国際助産師の日		コロナ禍においても、子育て・女性の健康支援のため、助産師相互の協力のもと他団体と連携しイベントを行う。

令和4年度 茨城県助産師会 研修計画

令和4年5月1日現在

回数	時期	研修テーマ・ねらい	場所	講師
1	6月4日(土) 13:30～15:00	後輩指導・助産師教育 —成人学習者をサポートする 支援者のありかた—	Web 開催	茨城県助産師会 会長 獨協医科大学 礪山 あけみ 先生 (助産師/教授)
2	8月7日(日) 13:30～15:00	不妊・不育の悩みを持つ 女性の支援	Web 開催	獨協医科大学 西岡 啓子 先生 (助産師/講師)
3	9月23日 (金・祝) 13:30～15:00	妊娠と糖尿病 —ケアに必要な基礎知識を学ぼう—	Web 開催	茨城県立医療大学 山波 真理 先生 (助産師/准教授)
4	11月27日(日) 13:30～15:00	母乳育児支援 —産褥早期～1か月健診までの 関わりを中心に—	Web 開催	桶谷式乳房管理法 研修センター 氷見 知子 先生 (助産師/教務主任)
5	R5 1月28日 (土) 13:30～15:00	新生児のフィジカルアセスメント (産科医療保証制度について含)	Web 開催	筑波大学附属病院 宮園 弥生 先生 (医師/准教授)
6	R5 3月5日(日) 10:00～12:00	(仮) 周産期における医療安全および 助産師の法的責任	Web 開催	獨協医科大学 教育支援センター 上杉 奈々先生 (講師)

*最新の情報はHPに随時掲載。

		4月		5月		6月		7月		令和4年(2022)度 活動計画		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		4月			
定期総会・理事会				15	定期総会 第1回理事会	12	第1回執行理事会	3	第2回理事会			18	第2回執行理事会		16	第3回理事会	20	第3回執行理事会	11	第4回理事会	22	第4回執行理事会			12	第5回執行理事会	2	第5回理事会	
部会	助産所部会					未定	第1回助産所部会 (日本助産師会 総会報告)			未定	第2回 助産所部会 (事例検討会)	助産所セミナー「わいっわいっわい！」～全国の開業 助産師と語る～ ハイブリット予定（講師・日時未定）				未定	第3回 助産所部会 (次年度計画)				未定	【助産所】 第4回部会 (安全対策・事例 検討)							
	保健指導部会	○ブチセミナーシリーズ 第3回・第4回（年2回開催） 講師：会員 日時未定、 対面の場合：エポカルサロンレオ 内容：開業と市町村事業委託,母子保健事業の実際or青色申告 ○日本助産師会保健指導部会集会参加 日時未定 場所：日本助産師会本部																											
	勤務部会					第1回会議		第1回 保健指導部会					第3回会議 日本助産師会調査報告		第4回会議 (部会準備) 第2回保健指導部会				第5回会議 (次年度計画)										
地区会 (県北・ 県央・ 県西・ 県南)					第1回会議 (研修会打合せ)		第2回会議 (研修会打合せ)		周産期における精神疾患患者対応について 日時：令和4年7～8月頃 場所：（仮）筑波大学 内容：定員10～12名							第3回会議 (研修会2回目打合せ)		第4回会議 (研修会2回目打 合せ)		周産期における精神疾患患者対応について 日時：令和5年1～2月頃 場所：（仮）筑波大学 内容：定員10～12名									
				5	【県央】第1回地区会 & ミニレクチャー クリニックでのコロナ 禍感染対策の現状につ いて	未定	【県北】 第2回地区会・勉強会 場所：とくほ助産院 「生まれてから歩きはじめま での姿勢・運動発達」について 講師：郷引紅子先生（会員）			未定	【県北】 第2回地区会・交流会 場所：南部図書館 講師：鈴木裕奈先生（会員） ハーバリウム作成を通じて、会 員同士の癒やしの時間を作る	2	【県央】 第2回地区会 (助産師交流) コロナ禍で大変だっ たことを語ろう	未定	【県央】 妊産婦へ向けた両親学級 (オンラインor 動画作成)														
				18	【県西】第1回地区会・ 勉強会（オンライン） 講師：つきのみち助産院 池田梨恵先生（会員） 内容：『命の交響』について対 象への働きかけについて学びを 深める。会議（30分）	未定	【県南】地区会/事例検討 会 場所：つくば国際会議 場 内容：①若年妊婦ケー ス 玉置利香先生（会員） ②自宅出産ケース 荒井幸 子先生（地区長） ③地域 の情報交換			未定	【県南】 地区会/事例検討 場所：つくば国際会議場 内容：①思春期ケース 佐 藤桂子氏 ②自治体での ケース 福原陽子氏 ③地 域の情報交換 ④来年度の 活動について			未定															
安全対策委員会		○助産所機能評価（12月報告） ○保健指導部機能評価（母乳育児支援）の実施 ○日本助産師会安全管理研修への参加（11月頃） ○研修会開催（10月5日） ○会議（年4回）																											
会報委員会		取材：原稿作成のための取材 研修：原稿作成に必要な知識習得のため、研修参加（日時未定）																											
				未定	第1回会議			下旬	ニュースレターVOL.1 発行		未定	第2回会議		下旬	ニュースレターvol2 発行	未定	第3回会議	未定	第4回会議			下旬	ニュースレター VOL.3 発行						
教育委員会 (茨城県委託事 業：助産師ブ ラッシュアップ 研修事業)				未定	第1回会議	4	第1回研修会 助産師を育成する 支援者の役割 (オンライン開催)	7	第2回研修会 不妊・不育の悩 みを持つ女性の 支援 (オンライン研 修)	23	第3回研修会 妊娠と糖尿病 (オンライン研修)	下旬	第2回会議	27	第4回研修会 母乳育児支援 (オンライン研修)	28	第5回研修会 新生児のフィジカ ルアセスメント (オンライン研 修)							5	第6回研修会 (仮) 周産期にお ける医療安全およ び助産師の法的責 任（オンライン） 未定 第3回会議				
災害対策委員会					会議				防災・減災を取り入れた両親 学級の実際について学ぶ （オンライン） 講師：福原陽子先生（会員）		会議		県西地区との合同企画			災害に対する訓練 計画又はオンライン 場所：未定 内容：災害時を想定し、避難所での 分岐対応について考え実践する 講師：災害対策委員より2名		会議			会議								
産後ケア委員会		○会議（オンライン） 第1回：6月 内容1）契約状況の確認と課題について、2）契約マニュアル作成について、3）産後ケア実務助産師研修修了者申請状況確認 第2回：11月 内容1）契約マニュアル作成案提出、2）産後ケア実務助産師研修修了者申請周知について ○研修会（オンライン） 10月頃 内容：①「今こそ知りたい助産師のための産後ケアガイド」を精読し内容を理解する。②母子保健事業・施策について																											
子育て 支援 センター ！ 女 性 健 康 実 施	会議		第1回会議				第2回会議					第3回会議			第4回会議			第5回会議											
【茨城県助産師会いのちの教育スタンダード版作成】 目的：茨城県助産師会のいのちの教育スタンダード版を作成することにより、一定の講和を提供でき、講師の増員へつなげる。 内容：①いのちの教育実施マニュアルの作成②ホームページの整備③小学校・中学校・高校用スタンダード版の作成④講師募集と教育																													
【いのちの教育】いのちの教育講義依頼があった小学校・中学校・高校へ向いて実施する。新型コロナウイルス感染拡大時はオンライン実施も考慮する。																													
茨城県 委託 事業	茨城県妊産婦等 相談支援事業 (いばらき妊 産婦子育てぽ っとライン)					10	事例検討会①			5	事例検討会②	30	事例検討会③			25	事例検討会④			27	事例検討会⑤		研修会（オンライン） 講師・開催月未定	10	事例検討会⑥				
	茨城県助産師 なんでも出張 相談（含：妊 産婦寄り寄り 支援事業・同 時相談ダイヤ ル）	【茨城県助産師なんでも出張相談】 対象：県内在住で、医療機関を退院した生後4か月未満の産婦 訪問時間：2時間程度 1人2回利用可（必要に応じて3回まで利用可） 【新型コロナウイルス感染症に関わる相談支援】 ①妊産婦寄り寄り支援事業 対象：新型コロナウイルスの感染が確認された妊産婦の方で、健康面や出産後の育児などに不安を感じ支援を希望する方 ②臨時相談ダイヤル 対象：新型コロナウイルス感染症に対して不安を抱える妊婦の方々																											
推薦・選挙管理委員会 ○令和5年度役員改選における流れの確認、書類の見直し（会議：6月、9月、10月、11月、12月 1月、2月、3月） ○令和6年度代議員、予備代議員の選出																													
100周年 記念プロジェクト		○研修会：各ブロックの研修会（県央）日時未定：2時間程度 場所：対面またはオンライン 研修内容：茨城県助産師会の歴史（100周年）地区長と協力し実施 講師：100周年プロジェクトメンバー ○インタビュー、取材：年間通じて実施（対面またはオンライン）																											
国際助産師の日 イベント・ 周産期懇話会							会議									会議 【国際助産師の日 イベント】 開催予定 月日時：未定 場所：未定		水戸周産期懇話 会 (開催月未定)											
日本助産師会・ 都道府県					27 28	日助会通常総会 第78回日本助産師学 会			27	第1回都道府県代表者会			22 23	南北関東地区研修会 ハイブリット開催 （群馬県）	30	第2回都道府県代表者会 議									16	第3回都道府県代 表者会議			

決 算 報 告 書

(第 6 期)

自 令和3年 4月 1日
至 令和4年 3月 31日

茨城県助産師会

損 益 計 算 書

自 令和3年 4月 1日
至 令和4年 3月 31日

茨城県助産師会

(単位：円)

I	売上高		
	正 会 員 受 取 会 費	2,520,000	
	賛 助 会 員 受 取 会 費	20,000	
	受 取 補 助 金	400,000	2,940,000
II	売上原価		0
	売 上 総 利 益		2,940,000
III	販売費及び一般管理費		
	雑 給	712,268	
	福 利 厚 生 費	106,350	
	広 告 宣 伝 費	413,150	
	交 際 費	57,867	
	会 議 費	394,158	
	旅 費 交 通 費	43,676	
	通 信 費	228,620	
	消 耗 品 費	180,595	
	水 道 光 熱 費	90,682	
	支 払 手 数 料	21,678	
	賃 借 料	946,416	
	租 税 公 課	10,200	
	寄 付 金	30,000	3,235,660
	営 業 損 失		295,660
IV	営業外収益		
	受 取 利 息	63	
	雑 収 入	455,578	
	事 務 手 数 料	571,140	1,026,781
	経 常 利 益		731,121
	税 引 前 当 期 純 利 益		731,121
	当 期 純 利 益		731,121

貸 借 対 照 表

令和4年 3月31日 現在

茨城県助産師会

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	6,551,541	負 債 の 部 合 計	0
現 金 及 び 預 金	6,551,541	純 資 産 の 部	
		I 株主資本	6,551,541
		利 益 剰 余 金	6,551,541
		その他利益剰余金	6,551,541
		別 途 積 立 金	5,124,746
		繰越利益剰余金	1,426,795
		純 資 産 の 部 合 計	6,551,541
資 産 の 部 合 計	6,551,541	負債及び純資産合計	6,551,541

以上の通り報告します。

令和4年3月31日 茨城県助産師会

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

令和4年5月1日

監事 綿引 寿栄 

監事 前島 朋子 

県委託事業決算報告書

事業名：令和３年度茨城県助産師なんでも出張相談事業

委託費 １１，８７２，０００円

人件費、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、施設使用料、
高速・駐車場使用料、寄り添い支援費等

事業名：茨城県妊娠等相談支援事業

委託費 ２，９１１，０００円

人件費、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、施設使用料等

事業名：令和３年度助産師ブラッシュアップ研修事業

委託費 ６００，３５８円

人件費、講師謝金、講師旅費、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、会場費等

令和3年度 一般社団法人茨城県助産師会・決算報告書

<一般会計>

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
1. 売上高				
(1) 会員受取会費	2,400,000	2,520,000	120,000	正会員254名(内名誉会員2名)
(2) 賛助会員受取会費	20,000	20,000	0	東洋羽毛
2. 受取補助金	200,000	400,000	200,000	日助会より(子育て支援金20万、災害対策支援金20万)
3. 受取寄付金	0	0	0	
小計	2,620,000	2,940,000	320,000	
5. 営業外収益				
(1) 受取利息	20	63	43	
(2) 雑収入	0	455,578	455,578	施設使用料(県助成金)、防災パンフレット販売等
(3) 事務手数料	8,000	16,000	8,000	いのちの教育
	200,000	160,000	▲40,000	常陸太田市委託訪問事業
	625,000	385,000	▲240,000	茨城県助産師なんでも出張相談事業
	0	10,140	10,140	その他
小計	833,020	1,026,781	183,621	
当期収入合計(A)	3,453,020	3,966,781	513,761	
前年度繰越金(B)	4,631,420	4,631,420		
収入合計(A)+(B)	8,084,440①	8,598,201		
特別会計(南北関東地区研修会費)	1,189,000	1,189,000	0	ゆうちょ定額貯金

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
1. 雑給	540,000	712,268	172,268	事務業務代行費
2. 福利厚生費	60,000	106,350	46,350	受賞者用クオカード、CTGポケットマニュアル
3. 広告宣伝費	239,000	413,150	174,150	ニュースレター発行費用、HP作成料(安全・災害)、会のパンフレット作成等
4. 交際費	62,000	57,867	▲4,133	講師謝金等
5. 会議費	635,960	394,158	▲241,802	各部会・地区会活動費等
6. 旅費交通費	32,000	43,676	11,676	事務代行者交通費、役員交通費等
7. 通信費	345,600	228,620	▲116,980	ヤマト運輸、切手代、郵送料、マカフィー、弥生会計等
8. 消耗品費	75,000	180,595	105,595	事務局備品、封筒等、キャノン印刷費
9. 水道光熱費	90,000	90,682	682	電気料金、水道料金
10. 支払手数料	0	21,678	21,678	振込手数料
11. 賃借料	586,416	946,416	360,000	家賃、コピー複合機リース代
12. 保険料	0	0	0	
13. 租税公課	20,000	10,200	▲9,800	収入印紙
14. 寄付金	80,000	30,000	▲50,000	すくすく赤ちゃん献金
15. 雑費	50,000	0	▲50,000	
16. 100周年記念式典積立金	500,000	500,000	0	
当期支出合計	3,315,976②	3,735,660	419,684	
当期残高		231,121		
前年度繰越金		4,631,420		
次年度繰越金①ー②		4,862,541		

令和4年度 一般社団法人茨城県助産師会・予算

[I]一般会計

1. 収入の部

項目	前年度決算額		本年度予算額	増減	備考
1. 売上高					
(1) 会員受取会費	2,520,000		2,560,000	40,000	前年度より5名増目標
(2) 賛助会員受取会費	20,000		20,000	0	東洋羽毛(見込み)
2. 受取補助金	400,000		200,000	▲200,000	
小計	2,940,000		2,780,000	▲160,000	
3. 営業外収益					
(1) 受取利息	63		20	▲43	
(2) 雑収入	455,578		430,000	▲25,578	施設使用料(県委託事業より)、防災ハンドブック売上等
(3) 事務手数料	16,000		18,000	2,000	いのちの教育18件×1000円
(見込み)	160,000		200,000	40,000	常陸太田市委託訪問200件×1000円
	385,000		625,000	215,000	助産師なんでも出張相談委託事業1250件×500円
	0		350,000	350,000	龍ヶ崎市赤ちゃん訪問350件×1000円
小計	1,016,641		1,623,020	581,379	
当期収入合計(A)	3,966,781	①	4,403,020	▲251,734	
前年度繰越金(B)			4,862,541		
収入合計(A)+(B)			9,265,561		
特別会計(南北関東地区研修会費)	1,189,000		1,189,000	0	ゆうちょ定額貯金

2. 支出の部

項目	前年度決算額		本年度予算額	増減	備考
1. 給料	712,268		850,000	137,732	事務員給料2名分
2. 福利厚生費	106,350		60,000	▲46,350	受賞者用クオカード、慶弔費
3. 広告宣伝費	413,150		350,000	▲63,150	ニュースレター発行、HP修正等
4. 交際費	57,867		62,000	4,133	関係機関へのお祝金、手土産等
5. 会議費	394,158		919,200	525,042	役員活動費、各部会、地区会、委員会活動費
6. 旅費交通費	43,676		138,000	94,324	役員、事務員交通費
7. 通信費	228,620		316,800	88,180	ヤマト運輸、郵送料、マカフィー、弥生会計年会費等
8. 消耗品費	180,595		75,000	▲105,595	事務局備品、封筒等
9. 水道光熱費	90,682		90,000	▲682	水道代、電気代
10. 支払手数料	21,678		0	▲21,678	※助成金で支出する
11. 賃借料	946,416		916,416	▲30,000	家賃、コピー機リース料
12. 租税公課	10,200		20,000	9,800	収入印紙
13. 寄付金	30,000		60,000	30,000	すくすく赤ちゃん献金、災害義援金
14. 雑費	0		30,000	30,000	予備費
15. 100周年記念式典積立金	500,000		500,000	0	
当期支出合計	3,735,660	②	4,387,416	651,756	
当期繰越金①ー②			15,604		
前年度繰越金			4,862,541		
次年度繰越金			4,878,145		

令和4年度予算(案)詳細					
<収入の部>		※R3統計で助産師数740名、現在の組織率34.2%			
項目	内容	小計	合計	備考	
1. 売上高					
(1) 会員受取会費	1名10000円×256名(5名増目指す)	2,560,000		※10月25日現在253名(正会員251名、名誉会員2名)	
(2) 賛助会員受取会費	東洋羽毛	20,000	2,580,000	※継続見込みとして	
2. 受取補助金					
(1) 日助会子育て支援金		200,000		※申請予定	
			200,000		
3. 営業外収益					
(1) 受取利息		20	20		
(2) 事務手数料(見込み)	①いのちの教育 18件(1件1000円)	18,000		※令和3年度13件依頼(コロナ禍で1件中止)	
	②常陸太田市委託訪問 200件(1件1000円)	200,000			
	③助産師なんでも出張相談 1250件(1件500円)	625,000			
	④龍ヶ崎市赤ちゃん訪問 350件(1件1000円)	350,000	1,193,000		
(3) 雑収入(見込み)	①防災ハンドブック・チェックリスト売上	100,000		※R2は4市で1150セット95200円、R3は3市で1200セット105600円	
	②県補助金より事務所賃借料	330,000	430,000		
当期収入合計(A)			4,403,020		
特別会計(南北関東地区研修会費)			1,189,000		
<助成金>					
<支出の部>					
項目	内容		金額	備考	
1. 雑給		850,000	850,000	※時給1500円に増額	
2. 福利厚生費	受賞者用QUOカード10枚	40,000			
	慶弔費	20,000	60,000		
3. 広告宣伝費	ニュースレター年3回発行印刷費	120,000		※1回約39000円、1回550部として(1冊70円)	
	ニュースレター年3回編集費	50,000		※16000円×3回	
	ホームページ	120,000		※1ヶ月に1回修正可として	
	ホームページ(定款等のページ増設)	60,000	350,000		
4. 交際費	看護の祭典祝い金	10,000			
	産婦人科医会挨拶手土産	10,000			
	南北関東地区研修会代表者会議手土産	2,000			
	茨城県「千鳥会」賀詞交歓会参加費	10,000			
	国際助産師の日協賛金	30,000	62,000		
5. 会議費	理事会駐車場代(国際会議場利用時)年3回	0		WEB開催のため	
	理事会会場代	0		WEB開催のため	
	総会会場代	0		※R4年5月15日(日)WEB開催	
	総会昼食・お茶代1000円×40名	0		WEB開催のため	
	つくば国際会議場年会費	3,000			
	理事会昼食代600円×15名×3回	0		WEB開催のため	
	南北関東地区研修会代表者会議費	5,000		※担当県:群馬県	
	茨城県小児保健協会研修会参加費2名分	1,000			
	3部会活動費	83,600		(助)20000円(保)25800円(勤)37800円	
	地区会活動費	83,600		(北)21500円(中)20500円(南)21600円(西)20000円	
	100周年記念プロジェクト活動費	102,000			
	安全対策委員	48,000			
	災害対策委員	48,000			
	産後ケア委員会	20,000			
	会報委員	32,000			
	推薦委員	8,000			
	子育て・女性健康支援センター	200,000		※日助会子育て支援金	
	役員活動費	285,000		会長・副会長2万円、理事・各委員会等委員長1万円、	
			919,200	副部会長・副地区長・監事5千円	
6. 旅費交通費	全国総会(東京都)会長分交通費 2往復分	14,000		開催日:令和4年5月26(木)・27(金)・28(土)	
	宿泊費 8,000円×1泊分	8,000			
	助産師学会ポスター発表(当会当番県)交通費	8,000			
	南北関東地区研修会(群馬県)交通費又は参加費補助	30,000		開催日:令和4年 月	
	上限1万円×3名分(各部会1名)			担当:群馬県	
	南北関東地区研修会(群馬県)会長宿泊 2泊分	16,000			
	代表者会議交通費1回(日助会)	7,000			
	事務代行者交通費	25,000			
	交通費(会長指示の催事)	30,000	138,000		
7. 通信費	ヤマト運輸(ニュースレター送付料)	90,000		※1回約350通×3回(1通84円)	
	切手、振込手数料、レターパック	54,000			
	総会関連 はがき・送料250名分	37,000			
	資料送付250名分	25,000			
	保護シール	4,000			
	全国助産所分娩基本データ収集システム	3,600		※2020年度より料金値下げ	
	妊婦・産婦健診契約書送付	3,000			
	弥生会計オンライン利用料(1年)	33,000			
	さくらインターネット年会費・ドメイン料	8,000			
	ボイスワープ使用料(災害時)	6,000		500円×12ヶ月	
	ゆうちょBiz使用料	13,200		1100円×12ヶ月	
	龍ヶ崎市赤ちゃん訪問関連	40,000	316,800	簡易書留料や切手等	
8. 消耗品費	印刷代	65,000			
	事務所備品	10,000			
	(コピー用紙、封筒、トイレトペーパー等)				
	分娩キット11施設分(1個4180円)	—	75,000	※次回2023年4月交換	
9. 水道光熱費	電気代 月平均5000円	60,000			
	水道代 2ヵ月で約5000円	30,000	90,000		
10. 支払手数料	振込手数料	0	0	※助成金で支出	
11. 賃貸料	事務所 66000円×12ヶ月	792,000			
	複合機レンタル料 月10368円	124,416	916,416	※6年間リース(2019.7月～2025.7月)	
12. 租税公課	収入印紙代	20,000	20,000		
13. 寄付金	災害義援金	30,000			
	すくすく赤ちゃん献金	30,000	60,000		
14. 雑費		30,000	30,000		
15. 100周年記念式典積立金		500,000	500,000	※令和3年度～令和8年度50万円/年×6年=300万円	
当期支出合計(B)			4,387,416		
次年度繰越金(A)-(B)			15,604		

県委託事業予算書

事業名：令和４年度茨城県助産師なんでも出張相談事業

委託費 １２，３２３，０００円

人件費、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、施設使用料、
高速・駐車場使用料、寄り添い支援費等

事業名：茨城県妊娠等相談支援事業

委託費 ４，２０２，０００円

人件費、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、施設使用料等

事業名：令和４年度助産師ブラッシュアップ研修事業

委託費 ６００，３５８円

人件費、講師謝金、講師旅費、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、会場費等